

平成19年度 福智町社会福祉協議会

事業計画

信頼と親しみのある身近な福智町社会福祉協議会を目指して
～ 共に歩む福祉のパートナー ～

基本構想

福智町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、住民が安心して暮らすことのできる福祉の町づくりを推進するために、自立し安定した財政基盤を構築し、地域住民の個々のニーズに応え、個々の生活を支えるとともに、地域の福祉課題の解決を図るために、「一歩先を行く」（先駆的なサービスの提供）、「二段上を行く」（質の高いサービスの提供）、「一味違う」（付加価値の高いサービスの提供）事業展開をおこなうとともに、三社協合併に伴う事業の有効かつ円滑な実施に努め、住民に信頼され親しみのある身近な福智町社会福祉協議会づくりを目指します。

運営理念

福智町社会福祉協議会は、基本構想に掲げる使命を達成するために、以下の運営理念に基づき事業を展開します。

- ① 住民参加・協働による福祉社会の実現
- ② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
- ③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
- ④ 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦
- ⑤ 人材育成によるより質の高いサービス提供体制の実現
- ⑥ 安定した財政基盤の基に確保されたサービス提供体制の実現

実施計画

財政基盤の安定に資する事業の推進

- ① 賛助会費の募集
- ② 寄附金の募集
- ③ 補助金・助成金・委託金の適正化
- ④ 収益事業の検討
- ⑤ 共同募金運動の強化と拡充
- ⑥ 居宅介護支援事業の見直し
- ⑦ 訪問介護事業の見直し
- ⑧ 障がい者自立支援事業の見直し
- ⑨ 葬祭事業の充実

住民意識に浸透した事業の効果的運用

- ① 食の自立支援事業の実施
- ② 福祉バス運行事業の実施
- ③ 生きがいデイサービス事業の実施

住民参加・協働による事業の推進

- ① 小地域福祉活動事業の実施（ミニデイサービス等）
- ② 福祉委員制度の充実と拡充
- ③ ボランティア連絡協議会の結成
- ④ ボランティアの募集と登録
- ⑤ ボランティアコーディネーター機能の確保
- ⑥ ボランティア養成講座の実施
- ⑦ 小中学生ボランティア事業の開催